



2017. 12. 21 (高松市国分町東奥で撮影)

マンリョウ (万両)

(ヤブコウジ科ヤブコウジ属)

冬に^{こうたく}光沢のある真っ赤な実をつけます。また、名
前も^{えんぎ}縁起がいいことから正月の^{かざ}飾りに使われるそ
うです。7~8月に枝先に白い花が咲き、11月頃^{ごろ}
から直径6~8mmの^{きゅうけい}球形の果実がなります。葉は
^{ごせい}互生し、^{はば}幅2~4cmの長い^{だえんけい}楕円形をしていて、^{ふち}縁
には、^{はじょう}波状の^{きよし}鋸歯(ギザギザ)があります。茎は直
立し、高さは1m程度になります。常緑^{じょうりよくていぼく}低木で、
標高500m以下で多く^{せいそく}生息しています。